

Pair Letter

ペアレター



救急科
～いのちを守る最前線～

医師事務作業補助者紹介／小・中学生職業体験／患者移送訓練／院内コンサート

外来診療一覧（R7.9.1現在）

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

診療科名		外来表（一般外来及び予約専門外来）	備考
内科系	内科	糖尿病・代謝・内分泌	一般外来
		リウマチ・アレルギー（完全紹介予約制）	一般外来
		内科	一般外来
		循環器内科	一般外来／ペースメーカー外来
		呼吸器内科	一般外来
		消化器内科	一般外来
		脳神経内科（完全紹介予約制）	一般外来
		血液内科（完全紹介予約制）	一般外来
		緩和ケア科（予約制）	診察は外来主治医と相談
		総合診療科	一般外来
外科系		皮膚科（完全紹介予約制）	一般外来
		化学療法内科（予約制）	診察は外来主治医と相談
	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
	呼吸器外科	一般外来	火・金曜日休診
	心血管外科（予約制）	一般外来	
	脳神経外科	一般外来	
	整形外科（完全紹介予約制）	一般外来／小児整形／成人股・膝・肘関節・手／側弯症／リウマチ	
	形成外科（予約制）	一般外来	水曜日休診
	眼科（完全紹介予約制）	一般外来	火曜日休診・木曜日午後休診
	耳鼻いんこう科（完全紹介予約制）	一般外来	火曜日午後休診
小児	泌尿器科（予約制）	一般外来	
	産婦人科（完全紹介予約制）	一般外来／妊婦健診／不妊外来／NIPT外来	
	歯科口腔外科（完全紹介予約制）	一般外来	月曜休診 第2・4金曜日午前手術のため院内対応のみ
	小児科	一般外来／小児神経／腎臓／アレルギー／呼吸器／血液／循環器／感染／内分泌	
	小児外科（完全紹介予約制）	一般外来	月曜日午前休診・水・金曜日休診
その他	小児脳神経外科（完全紹介予約制）	一般外来	月・水・木曜日休診
	小児心臓血管外科	一般外来	
	新生児科（予約制）	一般外来／シナジス外来	月曜日午後・火曜日・木曜日午前休診
	放射線治療科（予約制）	一般外来	水曜日午後休診（水曜日午前、木曜日再来のみ）
特別外来	救急科（再来）（予約制）	再来患者 11：00～12：00	
	精神科	現在休診中	
	女性特別外来（予約制）	一般外来	木曜日以外は休診
	禁煙外来	総合診療科外来へ	
	セカンドオピニオン外来（予約制）	一般外来	
	助産師外来（予約制）	産婦人科外来へ	
	ストーマ外来（予約制）	人工肛門／人工膀胱（外科・泌尿器科外来または外来主治医と相談）	

松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
TEL 047-712-2511（代）

【診療】 月曜日～金曜日（土・日曜日、祝日、年末年始は休診）
【受付時間】 初診：午前8時30分～午前11時
再診：午前8時～午前11時

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。
【予約制】は、事前の受診予約が必要です。（6ページを参照）

交通アクセス：有料駐車場有（418台） 松戸駅・北松戸駅から京成バス千葉ウエスト馬橋駅・北松戸駅からゆめいろバス、京成松戸線八柱駅からシャトルバス旧東松戸病院からシャトルバス





救急科 部長 やぎ まさゆき
八木 雅幸

2007年東京医科歯科大学（現・東京科学大学）医学部卒業後、太田西ノ内病院、東京医科歯科大学医学部附属病院、旧国保松戸市立病院、東京医科歯科大学救命救急センターを経て2020年当院着任。2025年4月より現職。



毎日の研修医教育

次世代を担う若手医師の学会発表

◇八木先生からのメッセージ◇

「今、地域で特に求められているのは“重症外傷”への対応です」

当院には、交通事故などによる重度のけがに対応できる医療体制が整っており、全国的には重症外傷の患者さんが減少傾向にある中、依然として多くの患者さんが搬送されてきます。これは当院の大きな特徴のひとつであり、地域の皆さんの命を守る上で欠かせない大切な役割だと考えています。

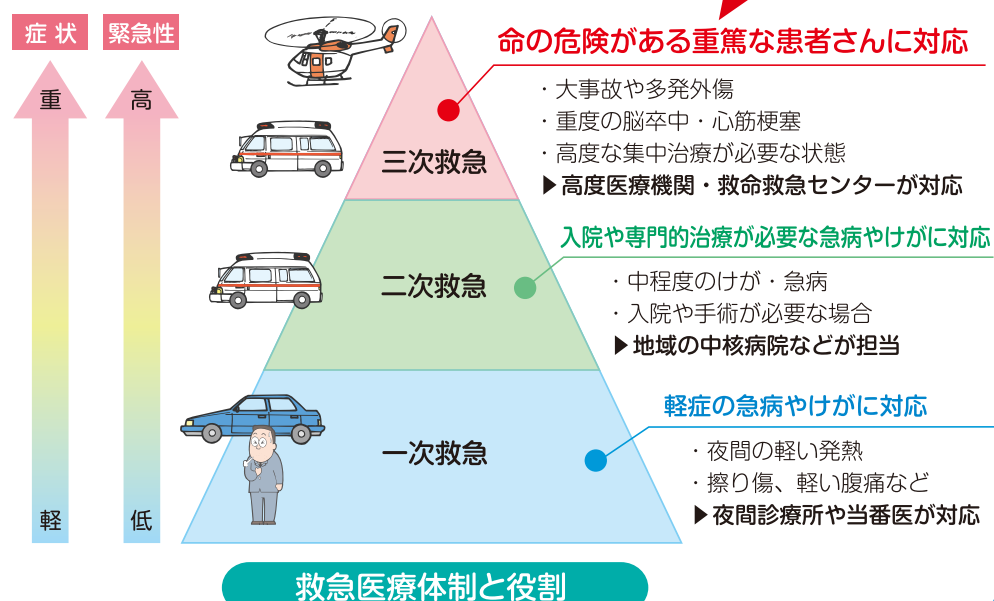
救急医療を安定的に提供し続けるためには、幅広い知識と高度な技術を持つ医療スタッフの力が不可欠です。当院では、将来の地域医療を担う若手医師の育成にも強い想いを持って取り組んでいます。日々の診療で直面する一つひとつの命と真摯に向き合い、経験と技術を積み重ねながら、「いざ」という時に確実に動ける力を養っています。

特に外傷患者さんに対しては、救急医自身が開胸や開腹手術を行える体制を整え、緊急の現場に即応できる医師の育成にも全力を注いでいます。毎回異なる症例に真剣に向き合い、決して慣れず、気を抜かず、命をつなぐ最後の砦として、常に進化し続けることを使命としています。

突然の病気やけがで困ったとき、すぐに必要な医療を受けられることは、この地域にとって何よりの「支え」です。これからも地域の皆さんと力を合わせ、松戸の救急医療体制をさらに強く、頼もしいものに育ててまいります。

どんなときに、どんな病院へ？ 救急医療の3つのレベル

「三次救急」は、一次・二次で対応できない最も重い症状の患者さんを受け入れる医療体制です。松戸市立総合医療センターは、**松戸市内で唯一の三次救急対応病院**であり、東葛北部エリア（松戸市・柏市・流山市・我孫子市・野田市）においても**当院と東京慈恵会医科大学附属柏病院の2院のみ**となっています。



24時間365日、市民の「たすけて」に応える救急科



人工心臓 (ECMO) を使用した蘇生

事故や急病など、命にかかわる緊急事態が起きたとき、頼れる場所がある——

それが松戸市立総合医療センターの救急科です。

当院は、松戸市内で唯一の三次救急医療機関として、重篤な救急患者を24時間365日体制で受け入れ、地域の「最後の砦」としての役割を担っています。心肺停止、多発性外傷、重度熱傷など、迅速かつ専門的な対応が求められる症例にも常に備えています。

救急の現場は季節や社会の動きに応じて患者さんの傾向が変わります。冬は感染症や体調不良、夏は熱中症、新学期や長期休みの時期にはけがが増えるなど、さまざまな状況に柔軟に対応できるよう、スタッフ一同日々準備を重ねています。

対象は小児から高齢者まで年齢を問いません。松戸市を中心に、柏市、流山市、我孫子市、野田市などの東葛北部医療圏はもちろん、東京都や埼玉県といった隣接地域からも多くの搬送を受け入れており、2024年度は6,277件の救急搬送（内1,838件が三次救急）を受け入れました。

また、医師が現場に急行するドクターカーの出動（市内限定）や、災害時のDMAT活動など、院外での救命にも尽力。院内では、医師・看護師・救急救命士・放射線技師など多職種が連携し、常に最善の体制で命を守る取り組みを行っています。



2024年1月 能登地震の際のDMAT出動



当院での 医師事務作業補助者の 役割と業務内容

より丁寧で質の高い医療の提供に繋げるため、
多岐にわたり活躍しています。

データ登録の補助

診療情報管理士の資格をもったスタッフが、手術
症例登録等の関係学会へのデータ登録等を行って
います。手術記録、診療記録などから必要な情報を
収集し、精度の高いデータ登録を心掛けています。

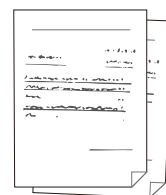
◆データ登録担当からひと言

他業種から医師事務作業補助へ転職し6年が経
ちました。その間、スキルアップのため診療情報
管理士を取得しました。知識が必要な業務ではあ
りますが、チーム内で切磋琢磨しながら業務にあ
たり、やりがいのある仕事です。

医療関連の文書作成代行

目的や特性に合わせてさまざまな書類（診断書）
を作成します。診断書だけでなく、他の医療機関
への患者さんを紹介する際に必要な診療情報提供
書や入院患者さんの現病歴・治療経過をまとめた
退院サマリの作成を行っています。

専門的な知識を必要とすることが
多く、医師からの直接指導によ
り医療知識を深めています。



院外での 取り組み



知識・意識の向上を目的に、日本医師事務作業
補助研究会全国大会と全
国自治体病院学会等で学
会発表を行い、私たちの
取り組みを院外に発信し
ています。

2024年10月に開催され
た第13回医師事務研究会
全国大会では座長賞に選
ばれました！



麻酔科外来補助

手術室内の医師室に常駐
し、手術に必要な同意書の
準備や麻酔外来の準備、カ
ルテ代行入力を行っています。

事前に医師事務作業補助
者が患者さんの情報をチェ
ックし、麻酔科医に共有す
ることで、より迅速で安全
な手術を行うことに繋げて
います。

医師事務作業補助業務の皆さん

医師事務作業補助業務は、特に資格を必要
としない業務のため、さまざまな経歴を持った
方が一緒に働いています。

医師との信頼関係の構築や専門知識の向上
を目指し、医師の業務負担軽減のみならず、患
者さんの満足度を高めるようチーム医療の一
員としての不可欠な存在を目指しています。



医師と患者をつなぐ大切な役割

医師事務作業補助者の仕事を紹介

医師事務作業補助者という仕事をご存じですか？ 医師や看護師など華やかな職種の裏側
で医療現場を支える、「医師の働き方改革」のキーパーソンとして注目を浴びている大切な職
種です。医療現場の効率化と患者サービスの向上を実現する医師事務作業補助者を紹介します。



医師事務作業補助者の導入で外来がスムーズに

検査予約・小児入院支援

検査予約センターでは、各検査の説明だけでなく、
妊婦健診の診察予約と検査予約も行っています。
小児入院支援コーナーでは、小児科、小児外科の患
者さん、ご家族と
ご相談し、入院・
手術日程の調整を
行っています。検
査の代行入力や入
院時必要書類、各
種同意書の作成を
行っています。



入退院支援センター

入院決定時から退院までの期間を通して、各分野
の専門職種が早期から患者さんへ介入しています。
多職種との架け
橋として患者さん
の検査や診療予約
を担い、入院から
退院までの流れを
スムーズに支えて
います。



外来診療の補助

医師の診察時に同席し、隣で事務作業のサポー
トを行います。問診票内容の診療記録への記載、
次回診察予約の取得、検査・処方代行入力、説
明書・同意書の出力、病名登録、医学管理料、処
置コストの入力、検査の案内等を行っています。
入院が決定した患者さんに対しては、入院、食
事、手術オーダーの代行も行っています。

小・中学生対象

7/27
(日)

8/17
(日)

医療のプロに挑戦！ 医療機器を使って職業体験

松戸市内在住・在学の小中学生を対象に職業体験のイベントを実施しました。
各日25名のお子さんたちが、5名前後の6グループに分かれ、6種類の職業を順番に体験しました。
どの体験も盛り上がり、お子さんだけでなく付き添いの方も、普段は立ち入ることのできない手術室等のエリアで本物の機器を目の前にして目が輝いていました。



医師体験 (外科)
「手術ロボットすごい！」



放射線技師体験
「放射線技師のお仕事を体験しよう！」



医師体験 (小児科)
「君もスーパードクター！カラダの中を大冒険！」



理学療法士体験
「不自由をできるに変えるリハビリのお仕事」



医師体験 (病理診断科)
「口の中の細胞を見てみよう」



栄養の勉強と、希望者には
病院食で検食を体験



看護師・病棟保育士体験
「病院で働く、看護師保育士になってみよう」

7/25
(金)

「患者移送訓練」を実施しました

万が一の感染症発生に備え、第2種感染症指定医療機関として松戸保健所と連携し、中東呼吸器症候群（MERS）を想定した患者移送訓練を行いました。

今回は、松戸市・流山市・我孫子市の職員の方、感染症発生時の対応チーム「IHEAT（アイヒート）」のメンバーも参加し、地域ぐるみでの訓練となりました。

訓練では、感染拡大を防ぐための防護服の装着や移送用器具の使い方、患者さんを安全に運ぶ導線の確認などを実践。

また、「ビニール製と不織布製の防護服、どちらが効果的？」「備蓄はどのくらいが適量？」など、現場での素朴な疑問が飛び交い、活発な意見交換も行われました。

当院の院内感染対策室・高柳 晋医師による解説もあり、コロナ禍で得た経験が無駄にすることが無いよう、感染症への備えを改めて見直す機会となりました。

こうした訓練は、目立たないところで続けている大切な「備え」です。これからも、地域と力を合わせて、またいつ起きてもおかしくない感染症にしっかり備えてまいります。



当院の陰圧室見学



受け入れの手順、導線の確認

外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



初めて来院される方（初診）※1

紹介状をお持ちの方

8：30から11：00まで
（予約のある方は予約時刻
の15分前までに）

お電話でご予約いただけます
TEL：047-712-0685
受付時間 8:30～17:00
（土日祝、年末年始を除く）※2

紹介状のない方 ※3

8：30から11：00まで
初診時選定療養費として
医科 7,700円 } を負担して
歯科 5,500円 }
いただくことがあります ※4

2回目以降の来院の方（再診）

予約のある方

8：00から予約時刻まで

診察前にマイナンバーカードで
資格情報等の確認をしてください。
マイナンバーカードをお持ちでない方や
公費負担医療を利用する方は、
1階1番受付にご提示ください。

予約のない方 ※3

8：00から11：00まで

再診時選定療養費として
医科 3,300円 } を負担して
歯科 2,090円 }
いただくことがあります ※4

1階1番受付へお越しください

診察券（お持ちの方）と紹介状、
マイナンバーカード（保険証）を
ご提示ください

診察券（お持ちの方）と
マイナンバーカード（保険証）を
ご提示ください

1階9番自動再来受付機で受付

診察券をご準備ください

1階1番受付へお越しください

診察券とマイナンバーカード
（保険証）をご提示ください

受診科の外来受付へお越しください

問診票にご記入の上、受付票と一緒にご提出ください

受診科の外来受付へお越しください

受診案内票に検査の指示がある方は検査を済ませ、外来受付へ
看護師から指示があった方は、問診票をご記入の上、ご提出ください

診察 及び 検査

待合で、モニターに受付票の受付番号が表示されますので、お待ちください

会計

1階会計前のモニターに会計番号が表示されたら、3番窓口または10番診療費支払機にてお支払ください
（「医療費あと払いクレジットサービス」もございます。詳しくは病院ホームページにてご確認ください。）

※クレジットカードをご利用いただけます。

※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります

・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合
・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合

※2 初診の予約方法

・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話で予約をする方法
（お手元に紹介状をご準備ください）
・かかりつけ医からFAXで予約をする方法

※3 状況により他科での受診をお願いすることがあります

※4 次の場合は選定療養費のご負担はありません

・救急車で当院に搬送された方
・生活保護による医療扶助の対象となる方
・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
・労働災害・公務災害で受診の方
・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方

入院患者さんに 音楽の力で癒しをお届け

入院患者さんに少しでも安らぎの時間を届けたい。そんな思いを込めて、院内コンサートを開催しました。医師など職員有志によるピアノやフルートの生演奏や、ギターの弾き語り会場にやさしく響き渡り、患者さんの笑顔と拍手があふれる、温かなひとときとなりました。

音楽には、言葉では伝えきれない癒しの力がありますね。



パートナー講座を開催しました 「子どもの急病時の対応」

市民向け
出前講座

ファミリーサポートセンターからの依頼を受け、当院小児医療センター長・森 雅人医師による講座『子どもの急病時の対応』を実施しました。

お子さんの夜間預かり中など、急な発熱や体調の変化があった場合の対処法や、受診の判断基準について現場ならではの活発な質問に対し、丁寧なアドバイスがありました。

参加された皆さんからは、「専門家から話を聞ける大変貴重な時間でした」と好評でした。

今後も地域の皆さんと連携し、安心して子育てを支える取り組みを続けてまいります。

